



近畿地方整備局  
兵庫国道事務所

資 料 配 布

配 布 日 時

平成 26 年 9 月 30 日  
14 時 00 分

件 名

**地域のボランティアの皆さんとともに  
快適な道づくりを進めます  
～「ボランティア・サポート・プログラム」  
協定調印式を実施します～**

概 要

国土交通省では、清掃用具等の支給により、国道の清掃・美化活動に取り組むボランティア活動を支援するボランティア・サポート・プログラム（Volunteer Support Program：通称VSP）を進めています。

このたび、「ガーデンボランティアしばざくらフルール」と兵庫国道事務所とで清掃と緑化に係るボランティア・サポート・プログラムの協定調印式を行います。

■協定締結相手方：ガーデンボランティアしばざくらフルール

■日 時：平成26年10月3日 14時30分

■場 所：西脇市役所

■そ の 他：当日の取材を希望される場合は、別添用紙に記入のうえ、事前の連絡をお願いします。

今後、国道175号（下り）西脇市上戸田地先の歩道清掃・緑化作業については、会員37名の皆様により、ボランティア活動を行って頂きます。

取 扱 い

配 布 場 所

兵庫県政記者クラブ  
神戸海運記者クラブ  
西脇市政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所

副 所 長 もりうち としみ 森内 利臣（内線 204）

管理第一課長 わかすぎ ときひこ 若杉 時彦（内線 431）

電話：078-334-1600（代表）

ホームページ：http://www.kkr.ml.it.go.jp/hyogo/

# ～地域のボランティアの皆さんとともに 快適な道づくりのための協定締結～

## ◆ 経過

現在、国土交通省では、清掃用具等の支給を行うことにより、国道の清掃・美化活動に取り組むボランティア活動を支援する「ボランティア・サポート・プログラム」を進めています。

このたび「ガーデンボランティアしばざくらフルール」より、ボランティア・サポート・プログラムへの参加の申し込みがあり、兵庫国道事務所との間で10月3日に協定締結の運びとなりました。

今回の協定締結を機に、国道175号（下り）西脇市上戸田地先の歩道部・植栽帯の道路美化活動作業及び緑化作業を、会員37名の参加により行います。

## ◆ ボランティア・サポート・プログラムとは

地域や企業の皆さんに活動される区域・内容を決めていただき、区域内の清掃・美化活動などをして頂くことにより、皆さんとともに快適な道づくりを進めようというプログラムです。

実際の活動は実施団体が責任を持って行い、国土交通省からは、協定に基づき活動に必要な用具等の消耗品の支給、活動実施時のけが等に備えた保険料の負担、実施団体を紹介するサインボードを実施区域に設置する等の支援を行います。

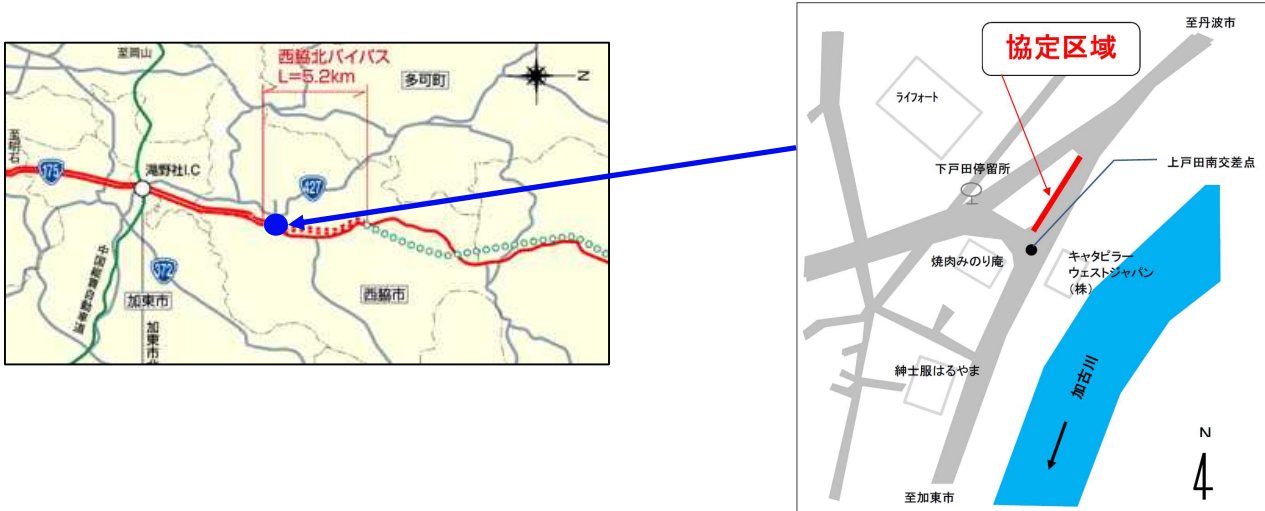
この取り組みは、平成12年度から始まり、平成26年3月末までに近畿地方整備局管内では137団体と協定を締結しています。

兵庫国道事務所では現在、国道2号 4団体、国道28号 5団体、国道43号 8団体、国道171号 2団体、国道175号 2団体の計21団体とボランティア・サポート・プログラムの実施に係る協定を締結しており、今回の協定は、西脇市内では初めて、国道175号では「イオン社店」「小野ガーデニング倶楽部」に続いて3団体目、兵庫国道事務所では22団体目の協定となります。

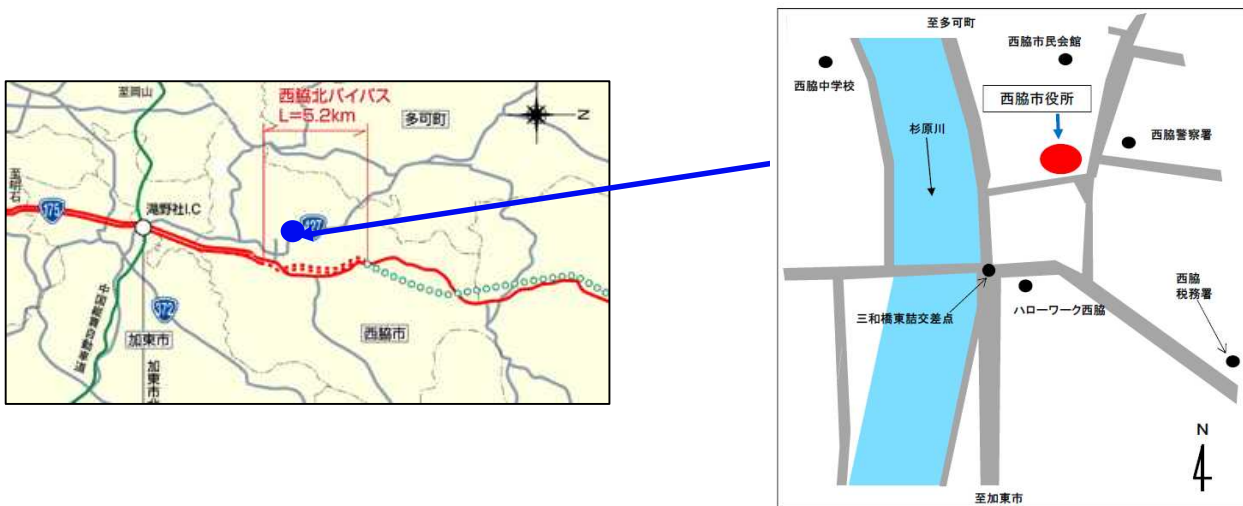
## ◆ 協定締結

平成26年10月3日14時30分より、ガーデンボランティアしばざくらフルール、兵庫国道事務所による調印式が、西脇市役所で行われます。

## 【 協定箇所 位置図 】



## 【 調印式会場 位置図 】



## 取材希望FAX申込書

下記の取材を希望される場合は平成26年10月2日（木）17時までにFAXをお願いいたします。

送信先	国土交通省 兵庫国道事務所 管理第一課 若杉、小林 宛
FAX番号	078-334-1630

会社名	
取材者名	
連絡先 電話番号	TEL FAX
取材方法	<input type="checkbox"/> 記者 <input type="checkbox"/> スチールカメラ <input type="checkbox"/> テレビカメラ <input type="checkbox"/> その他
取材人員	人
交通手段	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> 車（ 台）
その他 （ご希望等ございましたら、 記入して下さい）	

## ボランティアサポートプログラムとは

地域や企業の皆さんに道路の美化清掃に参加していただき、皆さんと共に快適な道づくりを進めます。

道路を慈しみ、住んでいるところをきれいになりたいという自然な気持ちを、形あるものにしようと考え出されたのが、「ボランティア・サポート・プログラム」です。アメリカでの、ボランティアの人たちが道路を我が子のように面倒を見ていた「アダプト・ア・ハイウェイ・プログラム」からヒントを得ています。「みち」をきれいにしてほしいという活動から始まって、地域コミュニティの活性化が期待できます。



写真提供：テキサス州交通局



写真提供：Kishiro, Kiyotaka



### 1. 基本要素

実施団体は、実施区域・内容を決めた後、事務局へ活動の希望を出します。道路管理者・協力者との3者間で協定を結び、文書で決めた内容に基づき清掃・植樹管理などを行うこととなります。



### 2. プログラムの仕組み

「実施団体」「道路管理者」「協力者」の3者で協定を結びます。さらに、具体的な清掃回数などの細かい取り決めは確認書で行います。



### 3. 活動開始までの手順

事務局に問い合わせ自分のまちで、プログラムが行われているかを確認し、申し込み書類等を入手する。



申込書に必要事項を記入し、事務局へ提出する。



事務局から実施団体の認定を受け、協定を結ぶ。



必要な道具を受け取り、担当する区域で活動を開始する。



### 4. サインボードの設置

このプログラムは、実施団体名を明記したサインボードを、実施区域に立て、クリーンな活動を行っていることを表明しています。



出典：国土交通省HP <http://www.mlit.go.jp/road/road/vsp/index.html>

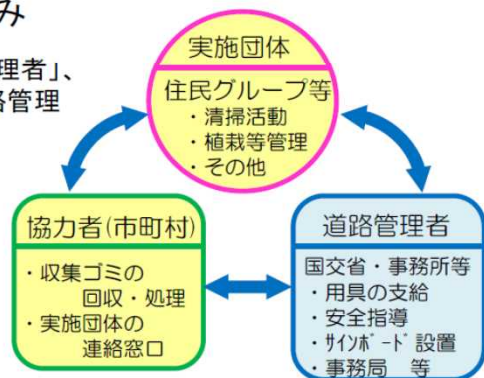
# ボランティア・サポート・プログラムの取り組み状況

■平成12年度より、ボランティア・サポート・プログラムを導入し、地域と協働した道路管理を推進

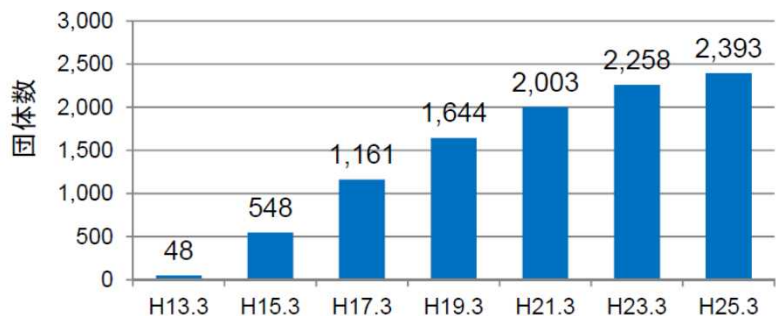
## <取り組みの事例>

### ◆プログラムの仕組み

「地域住民など」、「道路管理者」、「市区町村」が連携し、道路管理を実施



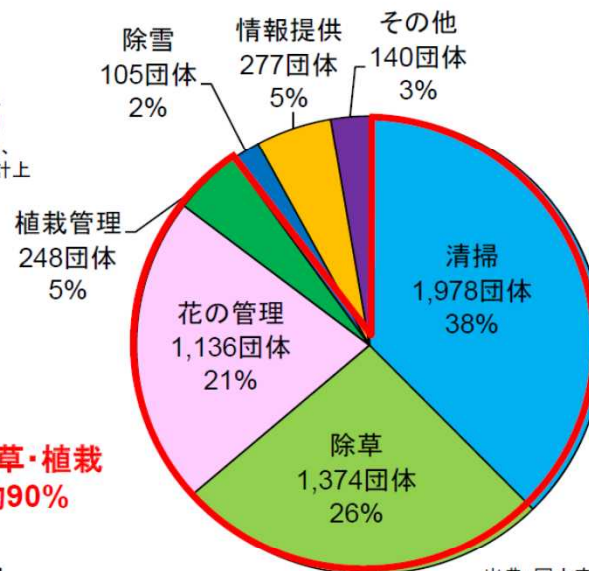
### ◆実施団体の推移



出典:国土交通省調べ

### ◆活動内容

(H25.3末現在)  
 ・全国展開している企業は1団体で計上  
 ・1団体が複数の活動を行っている場合は、活動内容毎に重複計上



清掃・除草・植栽管理で約90%

出典:国土交通省調べ

### ◆活動状況



植栽管理

清掃